

● 「さっぽろ天神山アートスタジオ」のオープンについて

「創造都市さっぽろ」の象徴的な取り組みである「札幌国際芸術祭 2014」の開催年に合わせ、5 月 31 日に「さっぽろ天神山アートスタジオ」がオープンします。

このアートスタジオは、市内をはじめ国内外のアーティストが札幌に滞在しながら、創作活動を行う「アーティスト・イン・レジデンス」型のスタジオをもつ施設として整備したものです。

多くのアーティストに滞在してもらい、市民がアーティストとの交流を通して創造性を高め、自ら地域の魅力や資源を再発見することによって、地域の活性化やにぎわいが創出されることを期待しています。

1 「さっぽろ天神山アートスタジオ」について

(1) 名称

「さっぽろ天神山アートスタジオ」

(2) 概要

アーティストが滞在し創作活動や市民との交流を行う施設。滞在アーティストは、滞在中同士や地域との交流で刺激を受けながら、より創造性の高い創作活動を行うことができる。

(3) 目的

市内、国内外のアーティストに滞在型の創作活動が行える場と機会を提供し、創造的活動を支援するとともに、創作活動を通して札幌の魅力発信を促進する。また、アーティストの発想や活動、表現に市民が触れることで、多様なものの見方を得て、市民自ら地域の魅力や資源を再発見し、工夫に満ちた日常、地域の活性化やにぎわいの創出といった創造的な発展につなげる。

(4) 開設日

5 月 31 日 (土)

(5) 場所

豊平区平岸 2 条 17 丁目 (天神山緑地内)

(6) 開館時間・使用料

開館時間		8 : 45～21 : 00		
休館日		毎週月曜日※。12 月 29 日～翌年 1 月 3 日。		
1 階	交流スタジオ (A:72 m ² 、B:71 m ² 、C:60 m ² の計 3 室) ：アーティスト等と市民との交流の場として使用。貸室として市民活動にも利用できる。 交流サロン：滞在するアーティストや利用する市民の憩いのスペース (無料)。公園を訪れた市民の休憩所としても利用できる。	交流スタジオ	9 時-12 時	1,700 円
			13 時-17 時	2,000 円
			18 時-21 時	2,600 円
			9 時-21 時	5,200 円
		滞在スタジオ	A	1 日
B	1 日		2,130 円	
C	1 日		2,930 円	
2 階	滞在スタジオ (A:19 m ² 6 室、B:53 m ² 6 室、C:73 m ² 1 室)の計 13 室)：アーティスト等の滞在型制作の場。	(参考) 滞在スタジオを連続使用する場合、減額あり。		

※月曜が祝休日の場合、翌平日。

(7) 利用申込方法

申請書に必要事項を記入の上、郵送または持参、ファクス（820-2142）等で申し込み。申請書は5月26日に開設するホームページ（<http://www.tenjinyamastudio.jp>）からダウンロードできるほか、オープン後は、同施設内でも配布。

(8) オープニングセレモニー

① 開催日時

5月31日（土）13：00～15：00

② 内容

上田市長のあいさつの後、施設見学会や、滞在アーティストによるプレゼンテーションなどを行う。

(9) 「札幌国際芸術祭 2014」における活用

芸術祭の開催期間中、アーティストの滞在スタジオについては、芸術祭の参加アーティストが滞在。滞在アーティストによる市民や子どもを対象にしたワークショップや作品展示などを行い、気軽にアートに触れる機会を提供していく予定。

また、オープン当初から、芸術祭参加アーティストの深澤 孝史（ふかさわ・たかふみ）氏が滞在し、誰でも得意なことを銀行に預けて引き出せる芸術祭の参加型プロジェクト「とくいの銀行 札幌支店」の開設に向け、準備を進める予定。

(10) 改修費

76,600 千円

問い合わせ先

創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会 国際芸術祭事務局

（札幌市観光文化局国際芸術祭担当） 小倉・山田

電話：211-2314